

英語科 中学校 2年

単元名 Unit7 「My Favorite Movie」

本時の流れ 9/10

本時の目標

比較表現を用いて、定型表現を活用しながら自分の考えを表現できる。

(表現の能力)

前時の復習

[-er]・[the-est]、[more][the most]に対応する比較できる絵や具体物などを用いた質疑応答を行う。

【目標】

ペアでしっかり話し合い、文を完成し、プレゼンテーションをしよう。

【絵や具体物の活用】

☆ 生徒の興味を引き、かつ身近な言語材料を用意して、口頭ドリルを行う。

基本文の導入・音読筆写

基本文の音読筆写を行い、比較表現を含む英文の定着を図る。また、ペアワーク活動を円滑に行うためにも、しっかりと発音させ、単なる書き写しにならないようにする。

【音読筆写とは】

☆ 「話す」・「聞く」・「書く」・「見る」といった五感全てを同時に使い、体に英語を刷り込むトレーニング。

本時の音読筆写はこちら

CLICK

気付き、思考 (ペアワーク)

5枚の写真を見て、二人でテーマを決め、その視点で考えさせる。

展開例はこちら

CLICK

☆ 単に比較級を使用した英文を作成するのではなく、写真を見て、既習事項を折り込みながら、プレゼンテーションを意識した流れのある説明を英文で考える。

まとめ、発表

考えたことをもとに英文でまとめ、プレゼンテーションをする。

【発表する側】

☆ 聞き手を意識した発表を行うために、予め発表練習の時間を取り、聞き手に伝わるよう大きな声で自分の言葉として発表できるようにする。

ペアの両方に発表の機会を与える。

【聞く側】

☆ 発表者の英語を聞き、内容を理解すると同時に、発表内容に対し自分の意見を述べるようにする。

振り返り

English card への記入

他のペアの発表からテーマ設定の仕方のユニークさや、わかりやすい発表の仕方などの気付いたことをまとめる。

本時の発表で「言いたくても表現できなかったこと」・「気付いたこと」・「分からなかったこと」を書く。

【つまずきを生かす】

☆ 言いたかった表現については、家庭学習で調べて発表させるなど、次時以降に少しずつ授業で解説していく。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ